

5 / 7 (火) の発表

報道発表資料の配付日時 5 / 7 (火) 15時00分

発表項目	感染性胃腸炎患者の発生について（速報）										
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者									
	月 日 () 時 分～	発表場所									
概要	<p>別紙のとおり</p> <p>■ 速報（感染性胃腸炎（5類感染症）の集団発生について速報するもの）</p> <table border="0"> <tr> <td>倶知安保健所</td> <td>保育所</td> <td>48名</td> <td>・・・別紙1</td> </tr> <tr> <td>網走保健所</td> <td>老人福祉施設</td> <td>32名</td> <td>・・・別紙2</td> </tr> </table>			倶知安保健所	保育所	48名	・・・別紙1	網走保健所	老人福祉施設	32名	・・・別紙2
倶知安保健所	保育所	48名	・・・別紙1								
網走保健所	老人福祉施設	32名	・・・別紙2								
参考											

報道（取材） に当たっての お願い	<p>本公表は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第16条の規定に基づき、個人情報の保護に留意の上、感染症の発生状況等に関して必要な情報を公表するものです。</p> <p>つきましては、報道に当たって、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。</p>	
他のクラブ との関係	<p>同時配付</p> <p>同時レク</p>	<p>(場所)</p> <p>倶知安、網走保健所</p>

担当 (連絡先)	<p>保健福祉部健康安全局地域保健課感染症・特定疾患グループ（担当：高橋）</p> <p>電話（代表）011-231-4111（内線25-506）</p> <p>（ダイヤル）011-204-5253</p>
-------------	---

感染性胃腸炎患者等の発生について

令和元年(2019年)5月7日(火)15:00

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課

TEL: 011-231-4111 (内線: 25-506)

FAX: 011-232-2013

平成31年(2019年)4月30日(火)、倶知安保健所管内の保育所において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

記

1 探知

平成31年(2019年)4月26日(金)に、倶知安保健所管内の保育所から、複数の園児及び職員がおう吐、下痢、発熱等の症状を呈している旨、保健所に通報があった。

2 発生の概要

倶知安保健所管内の保育所の園児42名及び職員5名の計47名が、4月21日(日)から4月30日(火)にかけて、おう吐、下痢、発熱等の症状を呈し、うち39名が医療機関を受診し、検査、治療を受け、うち2名が入院した。

3 現在の症状

5月7日(火)現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。
入院した2名は回復し、既に退院している。

4 経過

4月21日(日)～30日(火)

24日(水)～26日(金)

26日(金)

おう吐、下痢、発熱等の有症者発生

医療機関において有症者11名の便を検査した結果

10名からノロウイルスを確認

保育所から保健所に通報

5 感染経路

現在調査中

6 対応

倶知安保健所では、当該保育所に対し、園児及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。

7 その他

この件については、倶知安保健所においても、本日15時00分に資料配付を行っている。
<報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段のご配慮をお願いします。>

ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。
ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にすることや、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中しているが、一年を通して発生がみられる。

主症状: 吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱(軽度)

潜伏期間: 24～48時間

経過・予後: 通常3日以内で回復、予後は良好

【道内の集団感染性胃腸炎の発生状況(ノロウイルス除く)】 【5月7日(火)現在】

	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
件数(件)	206	210	138	150	179	182	137	55
有症者数(人)	4,987	4,878	3,004	3,638	4,465	4,341	2,849	1,110

*政令市(札幌市を除く)保健所分を含む。

*定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。(http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html)

感染性胃腸炎患者等の発生について

令和元年(2019年) 5月7日(火) 15:00

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課
TEL: 011-231-4111 (内線: 25-506)
FAX: 011-232-2013

令和元年(2019年) 5月6日(月)、網走保健所管内の老人福祉施設において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

記

1 発生の探知

令和元年(2019年) 4月29日(月)に、網走保健所管内の老人福祉施設から、複数の利用者及び職員が胃腸炎症状を呈している旨、同保健所に通報があった。

2 発生の概要

網走保健所管内の老人福祉施設の利用者25名及び職員7名の計32名が、4月26日(金)から5月2日(木)にかけて、おう吐、下痢、吐き気などの症状を呈し、うち8名が医療機関を受診し治療を受け、うち1名が入院した。

3 現在の状況

5月7日(火)現在、入院中の1名を含め、症状は回復もしくは快方に向かっている。

4 経過

4月26日(金)～5月2日(木) おう吐、下痢、吐き気等の有症者発生
4月29日(月) 老人福祉施設から保健所に通報
4月30日(火)～5月3日(金) 医療機関及び保健所において有症者のうち11名の便を
検査した結果、9名からノロウイルスを確認

5 感染経路

現在調査中

6 対応

網走保健所では、当該施設に対し、利用者及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。

7 その他

この件については、本日15時00分、網走保健所においても資料配付を行っています。報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。

ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にすることや、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中して発生するが、一年を通して発生が見られる。

主症状: 吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱(軽度)

潜伏期間: 24～48時間

経過・予後: 通常3日以内で回復、予後は良好

【道内の集団感染性胃腸炎の発生状況(ロタウイルス除く) 5月7日(火)現在】

	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
件数(件)	206	210	138	150	179	182	137	55
有症者数(人)	4,987	4,878	3,004	3,638	4,465	4,341	2,829	1,110

*政令市(札幌市を除く)保健所分を含む。

*定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。(http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html)